

関東ICT推進NPO連絡協議会 2011

山梨フォーラム

デジタルアーカイブによる 資料防災・記録防災のススメ。

注 目

防災・減災
担当職員

図書館職員

博物館職員

資料館職員

東日本大震災では、生命や財産が失われるばかりではなく、多くの記録も失われました。公的な記録、図書館の地域資料、家族の写真などもあります。私たちは災害によって失われてしまう記録を、ICT（情報通信技術）やデジタル技術をもって災害から防ぐことはできないか...と考えています。すでに取り組みされている事例を交えながら、今わたしたちがなすべきことは何かを、一緒に考えてみませんか？

津波で被災した図書館資料（大槌町立図書館）



陸前高田市立図書館



大槌町立図書館



山梨大学: 甲府駅より徒歩20分
フォーハーツカフェ: 甲府駅より徒歩8分

日 時 平成23年10月29日(土)
受付13:00 ~ 開催 13:30 ~ 17:00 懇親会 18:00 ~
会 場 山梨県立大学 講堂 山梨県甲府市飯田5-11-1
TEL 055-224-5261

フォーラム

基調講演 「東日本大震災に関するデジタルアーカイブ共同事業」
柴田 昌樹（国立国会図書館 関西館）

事例発表 「吉田家文書の再生への取り組み」
小岩 孝朗（陸前高田市教育委員会 / 岩手県教育委員会）

「山梨フットパスリンク～日常を記録するまち歩き」
山本 育夫（つなぐNPO）

「被災地域資料デジタル化レスキュー」
日向 良和（都留文科大学）

パネルディスカッション

「震災で地域資料が失われた教訓から、
私たちがやるべきこと」

パネリスト: 柴田昌樹, 小岩孝朗, 山本育夫, 日向良和
コーディネータ: 丸山高弘（地域資料デジタル化研究会）

敬称略

質疑応答 会場のみなさんと一緒に。

懇親会 フォーハーツカフェ 甲府駅前 参加費3,000円程度
山梨県甲府市 丸の内1-16-13 ヤマサビル1F TEL 055-237-7793

主催：関東ICT推進NPO連絡協議会、NPO法人地域資料デジタル化研究会、総務省関東総合通信局

後援：山梨県

平成23年度 山梨フォーラム

『デジタルアーカイブによる資料防災・記録防災のススメ』

【プログラム】平成23年10月29日（土）13:30～17:00 山梨県立大学 講堂

開会・挨拶	吉田 靖（総務省 関東総合通信局 局長）
基調講演	「東日本大震災に関するデジタルアーカイブ共同事業」 柴田 昌樹（国立国会図書館 関西館）
事例発表	「吉田家文書の再生への取り組み」 小岩 孝朗（陸前高田市教育委員会 / 岩手県教育委員会）
事例発表	「山梨フットパスリンク～日常を記録するまち歩き」 山本 育夫（つなぐNPO）
事例発表	「被災地域資料デジタル化レスキュー」 日向 良和（都留文科大学）
パネル ディスカッション	「震災で地域資料が失われた教訓から、私たちがやるべきこと」 パネリスト: 柴田 昌樹, 小岩 孝朗, 山本育夫, 日向良和 コーディネータ: 丸山高弘（地域資料デジタル化研究会）
質疑応答	会場のみなさまもご参加ください。
閉会	伊藤 洋（関東ICT推進NPO連絡協議会 代表幹事、山梨県立大学 学長）
（司会進行）	小林是綱（NPO法人地域資料デジタル化研究会）

フォーラム終了後、別会場において懇親会を開催いたします。

敬称略

【参加申込書】 防災ご担当者様、図書館・資料館等ご担当者様は、ぜひご参加ください。

本申込書にご記入の上、下記の番号にFAXまたはスキャン後メールに添付してお申込ください

団体情報		
名称		
住所		
TEL	FAX	
e-mail	ご担当者	
参加者氏名	所属・役職	懇親会参加
		する・しない
		する・しない
		する・しない
		する・しない

【お申込先】 総務省 関東総合通信局 情報通信部 情報通信連携推進課

FAX: 03-6238-1698

e-mail: it-npo@soumu.go.jp

担当: 連携企画担当（TEL: 03-6238-1682）

定員になり次第、締切とさせていただきますので、あらかじめご了承願います。その際のみ、その旨をご連絡いたします。

いただきました個人情報につきましては、受付整理及び連絡用としてのみ使用します。また個人情報保護法の規定に従って適切に管理いたします。